

令和5年8月18日

教職員

各位

大学院生

医学系研究科長
医学獣医学総合研究科長

大学院特別セミナーの開催について（通知）

標記のことにつきまして、下記のとおり開催いたしますのでご出席ください。
なお、大学院生については、当日出欠の確認をしますのでご承知おきください。

記

日時：令和5年10月20日（金）17時00分～

場所：宮崎大学医学部臨床講義室 205教室

講師：大鐘 潤（明治大学農学部生命科学科 教授）

演題：「アレルごとのDNAメチル化状態に着目したエピジェネティクス
の新たな展開」

講演内容：DNAメチル化は主要なエピジェネティック修飾の一つで、ほ乳類ではCpG二塩基中のシトシンがメチル化を受ける。生物学的にはプロモーターでのDNAメチル化により遺伝子発現が抑制されることが重要である。これとも関係するが、各細胞中の個々のアレルでプロモーターのメチル化状態に注目することで、組織や分化・脱分化過程の雑多な細胞集団の中で特定の細胞種の存在比が推定できることや、偶然のメチル化状態の変化が遺伝病でありながら配列変化だけでは説明できない病態の差異を引き起こす分子メカニズムとなっていることが明らかになってきた。本講演では、これらについて実際の生物現象とDNAメチル化との関わりについて概説する予定である。